



2024年11月29日

「共栄火災エコーの森友の会」 石川県森林公園への植林を実施

共栄火災海上保険株式会社（本社：東京都港区新橋1-18-6、社長：石戸谷 浩徳）は、自然環境の維持・向上に資することを目的に設立された「共栄火災エコーの森友の会」において、今年一度重なる災害で甚大な被害があった石川県内にある森林公園に植林を実施しました。

石川県森林公園への植林について

今回の植林は、能登半島地震や奥能登豪雨で大きな被害を受けた森林を取り戻すべく、「共栄火災エコーの森友の会」の活動の一環として実施したものです。活動資金は、役員・社員から集めた会費が原資となっており、今回の植林で必要となる苗木の購入資金もこの会費で賄っています。



植えた苗木

石川県内に事務所を構える北陸支店のメンバーを含む計15名が参加し、参加した社員からは「とても貴重な体験ができた。」「何気なく使っているものや、食べているものへの感謝を改めて実感できた。」「これからも社会貢献できる活動を行いたい。」などの声が寄せられました。



石川県森林公園での植林の様子





植林に参加したメンバー

「共栄火災エコーの森友の会」について

「共栄火災エコーの森友の会」は、自然環境の維持・向上に資することを目的に1992年に設立し、役員・社員による1口500円の会費をもとに運営しています。森林育成活動として「国有林の分収造林事業」に参加、これまでに全国4か所、総面積7.24haの植林地で22,700本の樹木を保護・育成しており、現在も緑を育む活動を継続的に行っています。



国有林の分収造林事業にも参加
(写真は静岡県裾野市愛鷹山)

当社が参加している国有林の分収造林事業

- 第1植樹地 静岡県裾野市愛鷹山……1.68ha/ヒノキなど約6,000本を植林
- 第2植樹地 佐賀県神埼郡東脊振村…2.39ha/ヒノキなど約7,200本を植林
- 第3植樹地 長野県長野市飯縄山……1.63ha/スギなど約4,800本を植林
- 第4植樹地 京都府綾部市釜輪町……1.51ha/ヒノキなど約4,500本を植林

※現在は、植林を実施した4か所の国有林において、樹木の保護・育成を行っています。



当社は、引き続き地域の復興を支援するとともに、さまざまな取組みを通じて持続可能な地域・社会の実現に努めてまいります。

以上